

【管理運営状況公表様式】

平成23年度県立自然ふれあいセンターの管理運営状況

県所管課	環境生活部自然保護課
指定管理者	青森県森林組合連合会 代表者 本間家大
指定期間	平成23年4月1日～平成26年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
県民の森利用指導業務	日曜観察会、自然教室等の企画・開催 写真展、作品展や講演会などの実施
情報発信業務	自然情報誌「梵珠だより」の発行 ホームページによる情報提供
施設の管理運営業務	警備業務及び建物設備の保守点検 展示物及び備品管理

2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画	実績	計画対比	前年度対比
入館者数	H20	30,000	36,705	122.4%	118.8%
	H21	30,000	36,733	122.4%	100.1%
	H22	30,000	34,348	114.5%	93.5%
	H23	30,000	32,136	107.1%	93.6%
行事参加者数	H20	1,700	2,437	143.4%	293.6%
	H21	1,700	2,582	151.9%	105.9%
	H22	1,700	2,413	141.9%	93.5%
	H23	1,700	1,386	81.5%	57.4%

入館者数が平成23年度において減少した理由は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災によりセンターを閉館していたことに加え、震災の影響で県内の行楽客全体が減少したことによるものと考えられます。

行事参加者数が減少した要因としては、平成23年4月に開催した自主事業「梵珠の森ふれあい週間」が震災直後からのセンター閉館によりPR活動が十分にできなかったことなど、震災の影響があったものと考えられます。

3 評価結果

評価項目	指定管理者自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組みが適切に行われているか。	A	A	梵珠山で登山や自然観察を行う利用者に対して、ボランティアガイドと協力し、自然に関する情報提供や利用のアドバイスを行っており、利用者から高い評価を得ている。
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	A	A	行事の開催状況や日々変化する梵珠山の自然について、ホームページ等を通じて積極的に発信することで、行事参加者や施設利用者の増加を図っている。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	A	A	建物・設備の保守点検・清掃を定期的に行っている。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	A	A	安全管理者を定め、事故防止に配慮するほか、行事開催時にも必要に応じて看護師同行とするなど、行事参加者の安全にも配慮している。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	A	A	外壁の塗装など簡易な補修工事の自力施工、節電等に努め、経費の節減を行っている。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか	B	C	行事参加者に感想や行事に対する要望を聴取するなど、行事内容の充実を図っている。また、ホームページを通じ、行事参加者の増加に努めている。本年度の行事参加者数については地震の影響もあり、達成できなかったため、平成24年度は行事内容の充実、PR活動に力を入れ、目標を達成できるように努力して欲しい。
⑦個人情報の保護に対する体制の構築・取組みを行っているか	A	A	あおもり県立自然ふれあいセンターの管理に関する基本協定書に基づき、個人情報の保護を行っている。
総合評価	A	A	

○評価基準

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を要する
- D（不可）：改善や更なる取組が必要